

ご挨拶



日本医学教育学会理事長
小西 靖彦

医学教育の高い質こそが我が国の高い医療の質を保証しています。医学教育には、学部教育だけでなく臨床研修医や専攻医の教育も含まれ、プロフェッショナルとしての医師・医学者をゴール（アウトカム）に据えて医学校、研修病院、専門病院等がシームレスに学修者を支援し続けることが望まれます。日本医学教育学会は、教育病院と一層協同し、専門医教育の中心となる学会との対話を進めていくとともに、よりよい医学教育構築のための政策決定などに積極的な学術的助言を行う組織を目指します。グローバル化の流れはCOVID-19の状況で一時的には停滞しても止むことはありません。国際的な医学教育学会組織と協働し、医学教育を研究する者の集まりとして学術的にも実践的にも実りの多い学術大会を展開していきます。多くの皆さんが医学教育に興味を持って、日本医学教育学会に参加されることを望みます。

*Better education
is the key to
tomorrow's excellent medicine.*

Yasuhiko Konishi

一般社団法人 **日本医学教育学会**
Japan Society for Medical Education

■ 事務局

〒112-0012

東京都文京区大塚 5-3-13 D's VARIE 新大塚ビル
学会支援機構内 日本医学教育学会係

☎ 03-5981-6011 ☎ 03-5981-6012

✉ jsme@asas-mail.jp

■ 学会ホームページ

<http://jsme.umin.ac.jp>

医学教育

検索

■ 学会公式 facebook

[https://www.facebook.com/
JapanSocietyforMedicalEducation](https://www.facebook.com/JapanSocietyforMedicalEducation)



■ 会費および入会方法

入会年 6月～翌年 5月：入会金不要



個人会員 10,000 円
学生会員 3,000 円

機関会員 80,000 円
賛助会員 1口 50,000 円

学会ホームページ上の
「入会申込」にてお手続き

学会事務局までご連絡

一般社団法人

日本医学教育学会

Japan Society for Medical Education



未来の医学教育を担う
若きリーダーを支援します

目的と沿革

日本医学教育学会は、医学教育に関する研究の充実・発展ならびにその成果の普及を目的として、我が国の医学教育の向上、未来の医学教育を担うリーダー育成、研究活動と国際貢献の活性化などを推進しています。本学会は、全国医学部長病院長会議の賛同のもとに、牛場大蔵(うしばだいぞう)初代会長を中心として、1969年(昭和44年)に創立されました。以来、我が国の医学教育の改善に努力を積み重ね、1997年(平成9年)には日本医学会に第90分科会として加盟を認められました。

会員構成

2023年1月現在

機関会員(大学・病院) ... 240 機関

賛助会員(企業) 13 社

個人会員 2,528 名 ※学生会員 88 名を含む

会員属性(学会登録データより)

2022年6月現在

【所属】



【専門領域】

当学会は分野横断的な組織であり、会員の専門領域も下記のように多岐にわたります(五十音順)。

医学、医療経営学、医療情報学、英語学、栄養学、演劇学、応用言語学、応用生理学、外国語学、化学、看護学、救急救命学、教育学、教育工学、経営学、経済学、健康マネジメント学、言語聴覚療法学、工学、行動科学、子ども発達学、コミュニケーション学、作業療法学、歯科衛生学、歯学、社会学、柔道整復学、情報工学、鍼灸学、心理学、診療情報管理学、診療放射線技術学、数学、数理科学、スポーツ医療学、スポーツマネジメント学、政策学、生体工学、生物学、体育学、哲学、ドイツ語学、統計学、日本語教育学、人間発達文化学、ビジネス学、物理学、文学、ヘルスプロモーション学、法学、保健学、福祉学、薬学、理学療法学、理工学、リハビリテーション学、臨床検査学、臨床工学 など

主な活動内容



刊行物

「医学教育」 隔月刊6冊および大会予稿集

入会年発行第1号より在庫がある限りお送りいたします。

「医学教育白書」 4年1回刊(最新版は2022年7月刊行)

機関会員・賛助会員には各機関1部無料でお送りいたします。

日本医学教育学会認定医学教育専門家資格制度

会員は、所属機関の推薦と各種講習会(医学教育者のためのワークショップ、臨床研修指導医養成講習会など)の受講歴により、「医学教育専門家認定コースワーク」の3コースの受講を申請できます。さらに受講後各種レポートの提出、面接審査を経て合格すれば「日本医学教育学会認定医学教育専門家」資格が得られます(詳細は学会ホームページをご参照ください)。2014年の本制度発足以来この資格を取得した約200名の中には、医学教育部門の専任者のみならず大学病院以外の臨床研修病院所属の方も含まれています。

医学教育者のためのワークショップ

卒前/卒後の医学教育者が対象です。卒前教育のみならず、臨床研修病院における研修医の指導にも医学教育学の考え方は必須です。本ワークショップでは、医学教育の基本から最先端に至る情報を提供しています。効果的な研修医指導や臨床研修プログラム作成にも役立つ内容であり、大学病院以外の臨床研修病院で卒後教育を担当されている方も多く参加され、臨床研修指導医の教育力向上にもご活用頂いています。

大会開催予定

- 第55回(2023年) 長崎大学
2023年7月28日(金)・29日(土) 出島メッセ長崎
- 第56回(2024年) 帝京大学
2024年8月9日(金)・10日(土) 帝京大学板橋キャンパス

大会では、会員のニーズに応える下記のような企画を準備しています(一例)。

研究に関する助言が欲しい

メンタリングプログラム

国際共同研究者と出会いたい

海外からの招聘講演・日韓台の合同シンポジウム

医学教育制度改革や研修に関する情報を先取したい

シンポジウム

例: 「医学教育における3大試験はこのままでよいのか!？」

ワークショップ

例: 「アウトカム基盤型でカリキュラムを作成する」

この他にも...

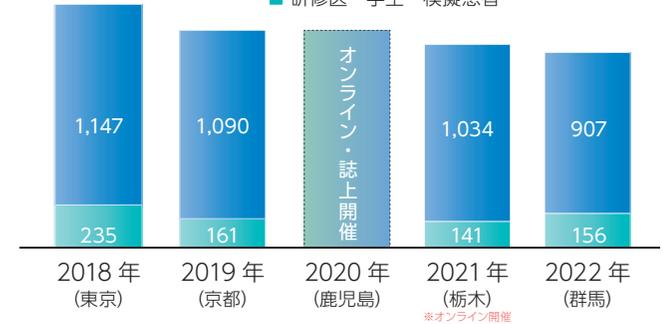
学生: 学生セッション・「学生×教員との対話」セッション

表彰: 医学教育賞(牛場賞・日野原賞・懸田賞)

Awards for Academic Excellence

【大会参加者の推移】

■ 一般
■ 研修医・学生・模擬患者



*オンライン開催